

調べものの部屋には、中高生が調べものをするのに役立つ本など約1万冊があります。その中から3か月ごとにテーマを決めて選んだ本を、ウェルカム展示として入口で紹介しています。

※このリストは、展示時点で担当者が選んだものであり、テーマに関する網羅的な資料リストではありません。

# テーマ：ことば

ことばは、人類が生みだしたツールです。ことばによって情報を伝え、気持ちを共有し、思考を深めてきました。一方、ことばがわからなくても情報や意思を伝える方法もあります。ことばに関する本を集めました。

## ▶ リストの見方

No.	書名 著者名(出版社, 出版年)【請求記号】	【 】の中は調べものの部屋の請求記号で、日本十進分類法 (NDC) を元にしていません。
-----	---------------------------	--

## ▶ ことばの獲得

1	言葉はなぜ生まれたのか 岡ノ谷一夫 著, 石森愛彦 絵(文藝春秋, 2010)【481.7】	なぜ人間だけが「ことば」を話すのでしょうか。生き物を研究する著者が生き物の鳴き声の特徴をさぐり、人間がなぜ言葉を持つことができたかを解き明かします。
2	子どもとことば 岡本夏木 著(岩波書店, 1982)【T-376.1】	子どもは、なぜある時点にならないとことばを話し始めないのでしょうか。子どもがことばを獲得していく姿を見ると、自身の能動的活動をとおしてことばを自分のものとしていくことがわかります。子どもがことばを獲得する過程を探ります。

## ▶ ことばをつたえる

3	ビジュアルブック∞障害のある人とともに生きる3 (ことばの不自由な人をよく知る本) 障害のある人とともに生きる本編集委員会 編著(合同出版, 2023)【369.2】	ことばの不自由な人の気持ちや願いと、周りにいる私たちができることを知ることができます。多様性を認める社会で役に立つコミュニケーションの方法もわかります。
4	世界ピクト図鑑 = World Pictograms : サインデザイナーが集めた世界のピクトグラム 児山啓一 著(ビー・エヌ・エヌ, 2021)【801.9】	ピクトグラムは、安全や情報を正確に伝えるために不要なものを削ぎ落して作られた究極のデザインです。言葉がわからなくてもピクトグラムを見ると意味が理解できるように作られています。サインデザイナーが世界をまわり、各地のピクトグラムの写真を撮影して集めました。

## ▶ ことばを表す

5	ずかん文字：見ながら学習調べてなっとく 八杉佳穂 監修(技術評論社, 2014)【801.1】	古代文字や現在使われている世界の文字から60を超す文字を選んで紹介しています。書き順とどのような音声かがわかります。その文字の歴史や使われている場所も書かれています。めずらしい文字の形を見るだけでも楽しめます。
---	--	---

## ▶ 心に響くことば

6	世界の名言大事典：英語でふれる77人のことば 弓狩匠純 著(くもん出版, 2014)【159.8】	スポーツでよくつかわれる「One for all, and all for one」(一人はみんなのために、みんなは一人のために) など私たちがよく知っている名言とそれがどのような状況で語られたのか元の文章を知ることができます。
7	希望の一滴：中村哲、アフガン最期の言葉 中村哲 著(西日本新聞社, 2020)【292.71】	戦争や干ばつに苦しむアフガニスタンで、長年人道支援活動に取り組んだ医師中村哲。2019年12月にアフガニスタンで凶弾に倒れた彼の活動をことばとともに振り返ります。人々の助けになるのは、治療よりも水と食料だと訴え、その後、1,600本の井戸を掘り5万人の命を支える用水路を建設しました。

## ▶ ことばを操る

8	アナウンサーになろう!: 愛される話し方入門 堤江実 著(PHP研究所, 2014)【699.3】	アナウンサーは、ことばを巧みに操り、私たちに必要な情報を伝達してくれます。よい話し方を身に着け、自分を磨くことは、アナウンサーのみならず、だれにとっても自分のプラスになります。
---	--	--

## ▶ ことばを味わう

9	色の日本語いろいろ辞典：コトバにも色がある! 加藤迪男 編著(日本地域社会研究所, 2009)【757.3】	日本の四季を彩る多彩な色は、日本語だからこそ表現できる色がたくさんあります。古典文学の色は豊かなことばによって表現されています。美しい日本の色の世界を堪能しましょう。
10	短歌の詰め合わせ 東直子 文, 若井麻奈美 絵(アリス館, 2019)【911.1】	短歌には、その時にしか書きとめられないさまざまな喜怒哀楽がこめられています。8つの身近なテーマに沿って、味わい深い短歌を集めています。